

WOLFの日医標準レセプトソフト4.5.0対応について

2010年2月19日に日医標準レセプトソフト(以下、日レセ)ver 4.5.0がリリースされました。
WOLFと日レセ ver 4.5.0の連携については、既に ver 4.4.0と連携されている場合はそのままの設定で問題ありません。

確認バージョン

- ・ Debian etch 版 Ver4.5.0
- ・ Ubuntu hardy 版 Ver4.5.0

日レセ ver 4.3.0以前からバージョンアップされた場合はWOLFの設定変更が必要です。
ver 4.5.0との連携方法はWOLFの通信設定タブから日レセバージョン「4.4」を選択してください。
日レセバージョンの指定に「4.4」の項目がない場合、下記URLから最新版パッチを入手しWOLFの更新をお願いいたします。

<http://www.medical-domain.com/products/download.php>

最新版パッチの適用のみで過去に更新された累積分の全ての内容が更新されます。

補助機能

各種マシ設定 データ保守 その他設定 ボタン設定 **通信設定** 各種検査設定 一括処理

日レセ接続を有効にする(WOLF起動時に日レセとの接続チェックをおこなう)

日レセバージョン **4.4** 日レセ医療機関ID (JPNXXX)

日レセ接続 ODBC設定

データソース名 ORCA ポート番号 5432

データベース名 orca ユーザー名 orca

サーバーIPアドレス 192.168.XX.XX パスワード ****

CLAIMによる患者情報取り込みをおこなう

CLAIM受信ポート番号

受付 5001 会計 5002 受信用コード EUC

チェックの付いたサマリへ診療行為を 転記しない

日レセからの患者受付を多重に 受けけない

日レセ患者登録時にWOLF受付登録を おこなう

設定変更

その他設定

日レセ以外のシステムとのCLAIM通信などの設定をおこないます。 その他設定

ODBCによる患者データ更新

ODBCによる接続で日レセから患者データを取得します。
※データ更新中はCLAIMの取得をおこないません

データ更新(全患者)